

2026 年 4 月 入 学

総 合 研 究 大 学 院 大 学
先 端 学 術 院 先 端 学 術 専 攻
【人類文化研究コース】

博士後期課程

学 生 募 集 要 項

願書等については、「出願書類様式集」(冊子)を大学宛に請求してください。

https://www.soken.ac.jp/admission/general_admission/gias_guideline/application/index.html

【問合せ先】 ※問い合わせは志願者本人が行うこと

総合研究大学院大学 学務課学生係

住 所: 〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町(湘南国際村)

電 話: 046-858-1525・1526

E-mail: gakusei@ml.soken.ac.jp

時 間: 平日 9:00~12:00 及び 13:00~17:00

目 次

I. 先端学術院先端学術専攻の概要	p. 1
II. 博士後期課程 出願手続き及び注意事項	p. 3
人類文化研究コースを受験される皆さんへ	p. 9
● 人類文化研究コースの問い合わせ先等について	p. 11

I. 先端学術院先端学術専攻の概要

アドミッション・ポリシー

求める学生像
総合研究大学院大学は、研究に対する強い興味を持ち、学問の全体を俯瞰的に捉えながら、新しい時代を切り開く研究を目指して、豊かな知性と感性を絶えず研磨し、国際的に活躍する意志と熱意を持った学生を求める。
入学者選抜の基本的な考え方
総合研究大学院大学は、入学者を選抜するにあたって、我が国の先端学術を牽引する大学共同利用の研究所その他の機関が担う学術分野において、自立的に研究を推進することのできる基礎学力と論理的な思考力を重視する。そのような力を適正に判定するために、それぞれの専門領域に応じた多様な選抜を実施する。

教育研究上の目的、養成する人材像

本学は、5年一貫制博士課程及び博士後期課程を持つ国立大学で、博士の学位を目指す学生のみ受け入れます。

先端学術院は、本学創設の理念と目的に基づき、大学共同利用機関等を基盤とする大学院大学として、学術のあるべき姿を長期的に見据え、人類社会の知的基盤を支える学術の継承・発展や高度な研究開発の担い手となり、新たな知的価値を創出することができる博士人材を育成し輩出することを目的とします。

総研大とは

本学ウェブサイト(<https://www.soken.ac.jp/features/>)をご参照ください。

教員一覧

本学ウェブサイト(<https://www.soken.ac.jp/faculty-directory/index.html>)をご参照ください。

授業科目について

本学ウェブサイト(<https://www.soken.ac.jp/education/curriculum/course/>)をご参照ください。

学位(博士)取得について

5年一貫制博士課程

本学に5年以上在学し、所定の単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については短縮することがある。

博士後期課程

本学に3年以上在学し、所定の単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については短縮することがある。

授与する学位

教育コース	学位記に付記する分野	英文学位
人類文化研究	博士(文学)、博士論文の内容によっては博士(学術)	Doctor of Philosophy
国際日本研究	博士(学術)	
日本歴史研究	博士(文学)、博士論文の内容によっては博士(学術)	
日本文学研究	博士(文学)	
日本語言語科学	博士(文学)または博士(学術)	
情報学	博士(情報学)、博士論文の内容によっては博士(学術)	
統計科学	博士(統計科学)、博士論文の内容によっては博士(学術)	
素粒子原子核	博士(理学)、博士論文の内容によっては博士(学術)	
加速器科学	博士(学術)、博士論文の内容によっては博士(理学)または博士(工学)	
天文科学	博士(学術)、博士論文の内容によっては博士(理学)または博士(工学)	
核融合科学	博士(学術)、博士論文の内容によっては博士(理学)または博士(工学)	
宇宙科学	博士(理学)・博士(工学)、博士論文の内容によっては博士(学術)	
分子科学	博士(理学)、博士論文の内容によっては博士(学術)	
物質構造科学	博士(学術)、博士論文の内容によっては博士(理学)または博士(工学)	
総合地球環境学	博士(学術)または博士(理学)	
極域科学	博士(理学)、博士論文の内容によっては博士(学術)	
基礎生物学	博士(理学)、博士論文の内容によっては博士(学術)	
生理科学	博士(学術)、博士(理学)、博士(脳科学)、博士論文の内容によっては博士(医学)	
遺伝学	博士(理学)、博士論文の内容によっては博士(学術)	
統合進化科学	博士(理学)・博士(学術)	

(注)博士(医学)については、医学・歯学・薬学・獣医学に係る6年制の学部を卒業または医科学修士の学位を有し、5年一貫制博士課程へ入学した者のみが対象となります。

II. 博士後期課程 出願手続き及び注意事項

1. 募集人員

教育コース	4月入学	10月入学
人類文化研究	4名程度	-
国際日本研究	3名程度	-
日本歴史研究	3名程度	-
日本文学研究	2名程度	-
日本語言語科学	3名程度	-
情報学	12名程度	若干名
統計科学	6名程度	若干名
素粒子原子核	1名程度	若干名
加速器科学	1名程度	若干名
天文科学	1名程度	若干名
核融合科学	2名程度	若干名
宇宙科学	3名程度	若干名
分子科学	5名程度	若干名
物質構造科学	1名程度	若干名
総合地球環境学	2名程度	-
極域科学	1名程度	若干名
基礎生物学	3名程度	若干名
生理科学	6名程度	若干名
遺伝学	2名程度	若干名
統合進化科学	1名程度	若干名
入学定員	62名	

2. 出願資格

出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

【出願資格認定審査を要しない者】

- ① 修士の学位又は専門職学位を有する者及び入学の前月までに取得する見込みの者
- ② 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月までに授与される見込みの者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月までに授与される見込みの者
- ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月までに授与される見込みの者
- ⑤ 学校教育法施行規則第156条第4号の規定により、国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月までに授与される見込みの者
- ⑥ 外国の学校、外国の大学院の課程を有する教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有すると同等以上の学力があると認められた者及び入学の前月までに認められる見込みの者

【出願資格認定審査を要する者】

- ⑦ 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者及び入学の前月までに2年以上研究に従事することとなる見込みの者で、本学において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- ⑧ 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国に

において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者及び入学の前月までに2年以上研究に従事することとなる見込みの者で、本学において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

- ⑨ 本学において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学の前月末日までに24歳に達しているもの

出願資格について疑問がある場合は、あらかじめ学務課学生係[E-mail:gakusei@ml.soken.ac.jp 又は電話 046-858-1525・1526]へ照会してください。

3. 出願資格認定審査

- [1]出願資格⑦～⑨により出願しようとする者については、以下の書類を所定の提出期日までに学務課学生係へ提出してください。なお、出願書類は出願資格認定審査が終了するまでその受理を保留します。
- [2]出願資格⑦～⑨により出願しようとする者についての「修士の学位を有する者と同等以上の学力」の確認は、書類審査で行います。なお、必要のある場合は面接を行います。

出願資格認定審査についての提出書類等は、以下のとおりとします。

(1) 提出書類

ア. 入学者選抜出願資格認定申請書	本学所定の様式(別紙様式7-2)
イ. 通常の出願書類	「5. 出願書類等」に定める書類 ※ただし、検定料については出願資格が認定された後に払い込んでください。
ウ. その他コースが必要と認める書類	詳細については、「受験される皆さんへ」を参照してください。

上記ア～ウは、一括して提出してください。また、必要に応じてコースから追加書類の提出を求める場合があります。

(2) 提出期間(出願資格⑦～⑨で出願する者のみ)

入学区分	出願資格認定申請期間
2026 年4月入学	2025 年11月 4 日(火)～2025 年11月 6 日(木)

※受付時間は、期間中の平日 9:00～12:00、13:00～17:00 とします。

(3) 提出方法

原則として郵送とします。市販の角形2号封筒(33cm×24cm)に冊子版の出願書類様式集の中の出願書類送付用の用紙を貼り付け、必ず速達・簡易書留郵便としてください。また、表に「出願書類及び出願資格認定申請書在中」と朱書きしてください。出願書類一式が封筒に入りきらない場合は、箱詰めなどで送付しても構いません。ただし、その場合でも追跡可能な方法により、送付してください。

提出先(総合研究大学院大学学務課学生係)に直接提出する場合は、提出期間最終日の17時までに持参してください。

(4) 出願資格認定審査の結果

出願資格認定審査の結果は、願書受付期間の前までに本人に通知します。

出願資格を認定された者については別紙様式8を参照し、検定料を払い込んでください。また、払い込み後、検定料払込証明書に振替払込受付証明書(お客さま用)を貼付け、学務課学生係まで提出してください。

4. 願書受付

出願資格①～⑥により出願しようとする者については、「5. 出願書類等」に定める書類を所定の提出期日までに学務課学生係へ提出してください。

(1) 受付期間

入学区分	出願期間
2026 年4月入学	2025 年12月 4 日(木)～2025 年12月10 日(水)

※受付時間は、期間中の平日 9:00～12:00、13:00～17:00 とします。

(2) 出願方法

原則として郵送とします。市販の角形2号封筒(33cm×24cm)に冊子版の出願書類様式集の中の出願書類送付用の用紙を貼り付け、必ず速達・簡易書留郵便としてください。出願書類一式が封筒に入りきらない場合は、箱詰めなどで送付しても構いません。ただし、その場合でも追跡可能な方法により、送付してください。

提出先(総合研究大学院大学学務課学生係)に直接提出する場合は、受付期間最終日の17時までには持参してください。
各コースを置く基盤機関では受け付けませんので注意してください。

(留意事項)

郵送前には記入漏れ、書類不備のないことを必ず確認してください。郵送に際しては、郵便事情及び書類不備の場合も考慮し、十分余裕をもって発送してください。

郵送・提出先
〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町(湘南国際村)
総合研究大学院大学 学務課学生係
電話:046-858-1525・1526

5. 出願書類等

出願にあたり、事前に志望指導教員とのコンタクトが必要です。

後述の「受験される皆さんへ」を熟読してください。また、出願書類は黒や青のペンまたはボールペン(消せるものや時間の経過により字が消えるものは不可)で記入してください。

【全員提出が必要なもの】

書類名	留意事項
入学願書・受験票	本学所定の様式(別紙様式1-B)に記入してください。 出願前3ヶ月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向きの写真(4.5cm×3.5cm)を、所定の位置に貼り付けてください。 募集要項の内容を熟読し、その内容に同意したうえで署名してください。
成績証明書	原本を提出してください。 出願資格①:大学院(修士課程または専門職大学院)と大学(学部)の成績証明書すべて ※編入学により認定されている科目がある場合には、編入学前(高等専門学校または短期大学等)の成績証明書も提出すること 出願資格②～⑥:外国の大学院(修士課程または専門職大学院)と大学(学部等)の成績証明書すべて 出願資格⑦～⑨:最終学歴に係る成績証明書
修士課程修了(見込)証明書等	原本を提出してください。 出願資格①:大学院(修士課程または専門職大学院)の修了(見込)証明書 ※大学院を修了した者は、取得学位が記載された修了証明書を提出すること 出願資格②～⑤:外国の大学院等の修了(見込)証明書 ※大学院等を修了した者は、取得学位が記載された修了証明書を提出すること 出願資格⑥～⑨:最終学歴に係る卒業証明書
これまでに行った研究の要旨	本学所定の様式(別紙様式3・本学ウェブサイトよりダウンロード可)により作成してください。
研究発表活動の概要	本学所定の様式(別紙様式4・本学ウェブサイトよりダウンロード可)により作成してください。
志望研究内容	本学所定の様式(別紙様式5・本学ウェブサイトよりダウンロード可)により作成してください。
検定料	検定料は30,000円です。払い込み方法については別紙様式8を参照してください。 国費外国人留学生は検定料の納付は不要です。国費外国人留学生であることを証明できる書類を提出してください。
連絡受信先シール	本学所定の様式(別紙様式9)により作成してください。
外国為替及び外国貿易法第25条第1項及び第2項の遵守のための特定類型該当性に関する誓約書	簡易チェックフローチャートを参照し、本学所定の様式(別紙様式10)により作成してください。簡易チェックフローチャートの詳細については、総務課研究協力係(E-mail: kenkyo@ml.soken.ac.jp)にお問合せください。 ・簡易チェックフローチャート https://www.soken.ac.jp/admission/file/tokuteiruikei.pdf ※日本国外に居住する者は提出不要
レターパックプラス(受験票送付用)	受験票等について「レターパックプラス」で発送いたしますので、郵便局で購入のうえ、提出してください。 ※海外在住の場合は、願書受付期間の前に学務課学生係へ問い合わせること

【該当者のみ提出が必要なもの】

書類名	該当者	留意事項
履歴書	外国で教育を受けた者	本学所定の様式(別紙様式1-2)に所要事項を記入してください。
学位(修士)論文の要旨	修士の学位を有する者又は修士課程等に在学中で修士論文を作成中あるいは提出済みの者	本学所定の様式(別紙様式15)により、作成してください。修士論文作成中の者も提出してください。 言語や文字数等、詳細は「受験される皆さんへ」を参照してください。
修士論文(1編2部)	修士の学位を有する者及び修士課程在学中で修士論文を提出済みの者	修士論文の表紙右上に「修士論文(写し)」と朱書きしてください。
	修士論文を作成中の者	修士論文提出予定日報告書(別紙様式16)を出願期間に提出し、2026年1月5日(月)17時までに修士論文の写しを提出してください。 詳細は「受験される皆さんへ」を参照してください。
学術論文(1編につき2部)	発表した学術論文がある者	2編以内(各2部)提出することができます。
在職在学許可書	在職している者(正規の職員である者または雇用期間が1年以上かつ週の労働時間が30時間以上の職に就いた者)	本学所定の様式(別紙様式6)により当該所属長が作成したものを提出してください。ただし、在職在学許可書の提出が困難な者は、本人が入学時に在職在学許可書、研修命令書、休職証明書等を提出する旨を記載した申立書(様式任意)をもって代えることができます。 ※現に在職中の者で、本学への入学時に退職予定である者は、その旨を記載した申立書(様式任意)を提出すること
在留カードまたはパスポートの本人情報ページ	外国籍出願者	日本国内に居住する者は、在留カード(両面)のコピーを提出してください。 日本国外に居住する者は、パスポートの本人情報ページのコピーを提出してください。

(注1)提出された書類等に不備がある場合には、受理しません。また、出願書類は返却しません。

(注2)婚姻等により証明書と氏名が異なる場合は、戸籍抄本(写し可)を添付してください。

(注3)出願書類(別紙様式)は、冊子版の「出願書類様式集」をご利用ください。なお、別紙様式3・4・5・15については、本学ウェブサイトからダウンロード可能です。

<https://www.soken.ac.jp/admission/application/info/anth/index.html>

(注4)出願書類は日本語もしくは英語で記入してください。また、日本語もしくは英語ではない言語で記載された証明書を提出する場合は、日本語または英語の証明書等を添付してください。

(注5)博士後期課程に在学中の(または在学していた)出願者は、博士後期課程の成績証明書を提出してください。また、博士後期課程を修了した出願者は修了証明書、退学した出願者は退学証明書を提出してください。

6. 選抜の方法、期日及び試験会場

入学者の選抜は、書類選考と学力検査により行います。

本コースにおける選抜の詳細については、「受験される皆さんへ」を参照してください。

入学区分	学力検査の実施期間
2026年4月入学	2026年1月26日(月) 予備日:2026年1月27日(火)

(注)学力検査の日時等詳細は受験票送付の際に通知します(原則、レターパックプラスで郵送。)。上表の学力検査の期間のうちの指定された学力検査の期日及び時間に、余裕をもって集合してください。

なお、受験票が学力検査実施期間の3日前を過ぎても到着しない場合は、学務課学生係まで問い合わせてください。

送付予定日については、本学ウェブサイトを確認してください。

<https://www.soken.ac.jp/admission/application/info/anth/index.html>

試験会場:

教育コース	試験会場
人類文化研究	国立民族学博物館 〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号 ・大阪モノレール「万博記念公園駅」「公園東口駅」下車徒歩約15分 ・阪急茨木市駅・JR茨木駅より近鉄バスで「日本庭園前」下車徒歩約13分 ・タクシーは日本庭園前駐車場まで入ることができます。下車徒歩約5分 ・万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。 ・詳細な交通案内はウェブサイト(https://www.minpaku.ac.jp/)参照 担当係:研究協力課 研究協力係(大学院担当) 電 話:06-6878-8236

7. 合格者発表

入学区分	発表時期
2026 年4月入学	2026 年2月中旬

※詳細は追って出願者に通知します。

合格者に対しては合格通知書を発送します。

合格者発表は本学ウェブサイト上でも行いますが、必ず郵送による本人あて通知文書により再度確認してください。また、電話による照会には、一切応じません。

https://www.soken.ac.jp/admission/general_admission/result/

8. 入学手続き

(1)入学手続き期間は、2026 年4月入学者は 2026 年3月上～中旬を予定していますので、合格者は所定の期間内に入学手続きを完了してください。なお、詳細は、合格者に対して別途通知します。

(2)入学に要する経費は次のとおりです。ただし、国費外国人留学生は入学料及び授業料は不要です。

入学料	282,000 円
授業料(年額 535,800 円のうち半期分)	267,900 円
学生教育研究災害傷害保険料(3年分)(通学特約・賠償特約付)	3,620 円

注1 入学時及び在学中に、入学料及び授業料の改定が行われた場合は、改定時から新たな金額が適用されます。

注2 納付済みの入学料は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、学生教育研究災害傷害保険料については、2026 年4月入学者は 2026 年3月31日までに入学を辞退した場合、返還します。

(3)有職者(非常勤、アルバイトを除く。)については、任命権者が発行する書類(在職在学許可書、研修命令書、休職証明書等のいずれか)を提出してください。本学入学の前月までに退職する者は、退職証明書を提出してください。

(4)出願時に他の大学・大学院に在籍している者(本学入学の前月までに卒業・修了する者は除く)は、退学証明書を提出してください。

(5)外国籍の方は、特別な事情のない限り、「留学」の在留資格を取得して下さい。「留学」の在留資格の取得方法は本学ウェブサイトにて案内しています。

9. 長期履修学生制度について

長期履修学生制度は、職業を有している等の事情により、標準の修業年限(3年)を超えて在学しなければ課程を修了することが出来ない者が、一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する旨を申し出た場合、その計画的な履修を認める制度です。

この制度の詳細に関しては、学務課教務係(E-mail:kyomu@ml.soken.ac.jp 又は電話 046-858-1523・1524)にお問合せください。

10. 注意事項

(1)出願及び受験の際は、「受験される皆さんへ」をよく読んでおいてください。

(2)出願書類受理後の提出書類の返却及び内容変更は認められません。

(3)出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。

(4)出願時に他の大学院に在学中で転入学を希望する場合は、願書受付期間の最終日までに学務課学生係までお知らせください。

さい。

- (5)心身に障害のある出願者で受験時および入学後の履修に際し、特別な措置を必要とされる場合には、出願書類受付期間の3か月前までにその旨お知らせください。
- (6)受験辞退される際には、学務課学生係[E-mail:gakusei@ml.soken.ac.jp 又は Fax:046-858-1632]までお知らせください。
- (7)出願書類提出後に、住所等の変更がある場合には、学務課学生係[E-mail:gakusei@ml.soken.ac.jp 又は Fax:046-858-1632]までお知らせください。
- (8)本学では、原則として二重学籍を認めていません。
- (9)管理上、姓名に含まれる旧字体、異体字等は JIS 第一水準又は第二水準の範囲内の文字に置き換えられることがありますので、ご了承ください。
- (10)新型コロナウイルス感染症等の影響により、入学者選抜の実施方法を変更する場合は、本学ウェブサイトで公表しますので、必ず確認してください。

11. 安全保障輸出管理について

本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「総合研究大学院大学安全保障輸出管理規則」等を定め、技術の提供や研究者・学生の受入れに際し、審査を実施しています。このことから、規制事項に該当するおそれのある場合は、希望する教育・研究内容の変更を求められることがあります。なお、入試の可否には関係ありません。

安全保障貿易管理の詳細については、経済産業省のウェブサイトを参照してください。また、審査手続きの詳細は各コースの担当事務までお問い合わせください。

・経済産業省のウェブサイト <https://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html>

12. 個人情報の取り扱いについて

- (1)出願時に提出していただいた氏名、住所、その他の個人情報については、「入学者選抜(出願処理、選抜試験実施)」、「合格者発表」及び「入学手続き」等の入試業務を行うために利用します。
なお、入学者については、「教務関係(学籍管理、就学指導)」、「学生支援関係(健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等)」及び「授業料徴収に関する業務」を行うことにも使用します。
- (2)入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計・分析及び入学者選抜方法の調査・研究のために利用します。

人類文化研究コースを受験される皆さんへ

1. 選抜の方法について

入学出願者の選抜は、第一次選抜(書類選考)と第二次選抜(論文審査及び面接)により行います。

第一次選抜

① 書類選考

志望研究内容等、提出を求めた資料について行います。

第二次選抜

② 修士(学術)論文等の審査

修士の学位を有する者及び修士課程在学中の者については修士論文等、また出願資格認定審査により出願資格が認められた者については学術論文又は著作等を審査します。

③ 面接

面接は書類選考合格者についてのみ行うものとします。

書類選考の可否は面接日の前までに、入学願書に記載された連絡先に文書で個別に連絡します。

(可否通知が面接日の3日前を過ぎても到着しない場合は、総合研究大学院大学 学務課 学生係まで問い合わせてください)。

面接は、主として修士論文(修士論文のない者については、学術論文等又はこれまでに行った研究の要旨)の内容及び志望研究内容を中心に行います。

2. 出願にあたっての注意事項

(1)人類文化研究コースは、学内他コースとの併願は認めません。

(2)修士の学位論文等について

- ① 所属研究科の修士論文提出締切日が出願期間後であって、出願時に論文を提出できない者については、**2026 年1月 5 日(月)17 時(必着)までに**提出できる見込みがある場合に限って出願を認める特別措置があります。この特別措置を希望する者は、出願時に「修士論文提出予定日報告書」(別紙様式16)を添付してください。なお、この場合、修士論文の提出先は国立民族学博物館研究協力課研究協力係となりますのでご注意ください。この期限を過ぎても論文が提出されないと、受験を辞退したものとします。

ただし、「学位(修士)論文の要旨」(別紙様式15)については、他の出願書類と同時に通常の受付期間内に提出してください。

- ② 修士論文以外に、学術論文を2編以内(各2部)提出することができます。刊行前論文を提出する場合はその旨記載のうえ、論文受理証明書(様式自由)を必ず提出してください。これらの論文を提出する場合は、その題名を「研究発表活動の概要」(別紙様式4)に記入してください。そのうち特に評価の対象としてほしい論文1編について、題名に下線を付して「これまでに行った研究の要旨」(別紙様式3)にその学術論文の要旨を記入してください。提出論文等が日本語・英語以外の言語で書かれたものは、日本語または英語の翻訳文(2部)を添付してください。翻訳文の分量については、修士論文の場合は日本語 12,000 字以上、英語 6,000 語以上、それ以外の論文の場合は日本語 4,000 字以上、英語 2,000 語以上です。以上の分量を満たしていれば、全文訳は必要ありません。なお、提出に際して不明な点があれば、4.問い合わせ先に確認してください。

(3)志望研究内容(別紙様式5)について

志望指導教員欄には、希望がある場合は指導教員の氏名を記入し、とくに希望がない場合は欄に斜線を引いてください。この欄の記入については、可否の判定に関わるものではありません。しかし、博士後期課程入学者は、指導教員の下、学業・研究活動をすることになります。希望する指導教員について自ら検討し、可能な範囲で事前に連絡をとることは、受験の準備として望ましいことです。希望する指導教員に連絡を取りたい方は、下記 4. 問い合わせ先までご連絡ください。

(4)別紙様式4、5、15 は、2,000 字以内で記入してください(英語で記載する場合の語数は 1,000 語程度とします。パソコン・ワープロによる作成可)。

- (5)日本語または英語を母国語(第一言語)としない者で、TOEFL、TOEIC、JLPT等の語学能力検定試験を受験した方は、成績表(スコアシート原本)を提出してください。書類選考において、言語能力証明の参考資料とします。
- (6)出願資格認定申請者について
入学者選拔出願資格認定申請書(別紙様式 7-2)及び「5. 出願書類等」に定める書類の他、刊行された著作または論文の写しを、1編以上、各2部提出してください(刊行前論文の提出も可。ただし、刊行前の著作または論文については、受理証明書(様式自由)を必ず提出すること)。
- (7)他大学院博士課程修了者は、博士論文の写しを3部提出してください。なお、言語は問いません。また、「研究発表活動の概要」(別紙様式4)に博士論文の要旨を記入してください。
- (8)障がい等があり、受験および入学後の履修に際し、特別な措置を必要とする者は、原則として出願書類受付期間の3ヶ月前までに、国立民族学博物館研究協力課研究協力係(大学院担当)に申し出てください。なお、この申出によって不利益を被ることはありません。

3. 採点・評価基準及び合格判定基準

入学者選抜委員会により、修士(学術)論文等、志望研究内容、面接を総合的に評価し、可否の判定を行います。
主な評価基準の項目は以下のとおりです。

- ① 修士(学術)論文等
独創性、研究史の把握、実証性、論理性等
- ② 志望研究内容
計画の妥当性、計画の具体性、学問的意義、発展性等
- ③ 面接
討論能力、語学力、研究意欲等

採点評価に関わる問い合わせには一切お答えできません。

4. 問い合わせ先

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10-1
国立民族学博物館 研究協力課 研究協力係(大学院担当) (平日 9:00~17:00)
TEL 06-6878-8236
FAX 06-6878-8479
E-mail:souken@minpaku.ac.jp

人類文化研究コースの問い合わせ先等について

ウェブサイトを参照のうえ、人類文化研究コースの概要、授業科目、各教員の教育研究内容をよく確認してください。

人類文化研究コース	
コース担当事務	人間文化研究機構 国立民族学博物館 〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号 担当係:研究協力課 研究協力係(大学院担当) 電話:06-6878-8236 FAX:06-6878-8479 E-mail:souken@minpaku.ac.jp
指導教員一覧	https://www.minpaku.ac.jp/education/university_next20/outline/supervisor